

新型インフルエンザに関する対応について

関西医療大学 学長

現在、国内で患者が急増し、今後、全国的な流行が想定されている新型インフルエンザ (A/H1N1) について、本学では、学内外での感染拡大を最小限にするため、以下に示す対応を取ります。学生皆様のご理解とご協力をお願いします。

1. 自宅や下宿など、毎日の生活の中で体調の自己管理 (検温など) を十分に行ってください。万一、大学以外で発熱 (37 以上)、悪寒、咳、くしゃみ、頭痛など、インフルエンザ感染を疑う症状を感じた場合は、**大学へ登校せず、速やかに最寄の医療機関で受診して下さい。**また、新型インフルエンザと診断された場合は、その旨を大学学務課へ連絡して下さい。
2. 学内で上記症状を自覚した場合は、**直接、附属診療所へは行かずに、まずは保健室を訪ねてください。**なお、**9月から保健室は下図の場所 (1号館1階) へ移動しています。**保健室では問診と簡易キットによるインフルエンザの検査 (有料) を行いますので、指示に従ってください。



3. 大学校舎や教室入口付近に、**手指消毒用のジェル状アルコールを設置しましたので、積極的に利用して下さい。**また、従来の基本的な感染対策 (手洗い・うがいの励行、マスクの着用、咳エチケットの徹底など) についても、各自が積極的に取り組むようお願いいたします。
4. 新型インフルエンザは、慢性的な呼吸器疾患やぜん息、糖尿病などの基礎疾患を持つ人が感染すると、重症化するリスクが高いと報告されていますので、そうした方の感染疑いの場合は、早期受診、早期治療を心掛けて下さい。

以上

《付記 : 新しい保健室の利用について》

上記の通り 新しく設置された保健室には担当者が常駐 (9 : 00 ~ 16 : 00) していますので、学生の皆さんはインフルエンザ以外の体調不良の場合でも保健室を利用できます。**今後、学内で体調不良を感じた場合は、原則として、まず保健室を訪ねて相談し、**その後の治療や受診に関する指示を受けて下さい。(既に附属診療所で治療を受けている場合はその限りではありません。)